

令和3年度 指定管理業務総括評価票(施設類型Ⅱ)

1. 基礎項目

施設名	寒川町民センター・寒川町北部文化福祉会館・寒川町南部文化福祉会館	施設所管課等	教育政策課
指定管理者名	株式会社オーエンス	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日

資料 No. 5

評価責任者 教育政策課長 高橋陽一

2. 総括評価(個別項目の評価)

評価項目	評価基準	モニタリング結果		一次評価 (指定管理者による振り返り)	二次評価						
		9月	2月		総括評価	施設所管課による評価のポイント					
指定管理業務の実施体制	人員体制	事業計画書に即した人員を適正に配置している。 業務に必要な資格、経験等を有する人員が確保されている。 労働法規等を遵守し、業務従事者等の労務管理を適正に行っている。 業務実施に必要な研修等を実施している。	○	○	職員は資質向上による公民館業務の充実を図るため、社会教育主事の有資格者1名を11月より研修に参加させた。令和4年2月、社会教育士の資格を取得予定。 直営時の委託先を維持し、修繕・物品購入等で町内企業の活用に努めている。 職員が必要時に確認できるよう、関係法令等を一元管理している。 ファイルにはパスワードを付与し、書類は施錠付きキャビネットで保管している。 平成29年度以降の請求事例はないが、規程に沿って情報公開を行う。 書類は内容・保管期限ごとに分類し、ファイリングにて保管している。 町と連絡調整を図りながら業務を遂行し、各種報告書も遅滞なく提出している。 令和3年3月、消防立ち合いのもと、職員・利用者合同での避難訓練を実施予定。 現金での支出は出納帳で管理し、請求書での支出は本社経理部で行っている。	○	適切な人員体制が確保され、労務管理も適正に行われている。県の社会教育、人権教育研修等に参加し、公民館職員としての資質向上に努めていることは評価できる。				
	外部委託	外部委託を行う際は事前に町の承認を受け、適切に実施している。 外部委託を行う際は、寒川町内の企業の活用に努めている。	○	○				○	町内事業者の活用など適切に実施されている。		
	法令等遵守	法令、条例等に基づき、業務を実施している。	○	○				○	関係法令等を一元管理、遵守し、適切に業務を実施している。		
	個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備されている。 個人情報の漏洩・紛失等のないよう、対策を講じている。	○	○				○	適切に実施されている。		
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されている。 協定書等に従い、情報を適切に管理、公表している。	○	○				○	適切に実施されている。		
	管理記録	業務日誌等の記録を適切に整備・保管している。 点検、修繕等に関する記録が適切に保管されている。	○	○				○	適切に実施されている。		
	連絡調整	各種報告書等を遅滞なく町に提出している。 町所管課や関係団体等との連絡調整を適切に行っている。	○	○				○	適切に実施されている。		
	緊急対応	事故、災害等の緊急時における連絡体制が確保されている。 緊急時のマニュアル等が整備され、訓練等も実施している。	○	○				○	適切に実施されている。		
	経理事務	事業計画書等に則り、適正な予算執行を行っている。 収支に関する書類を整理し、適切な経理事務を行っている。	○	○				○	適切な経理事務、適正な予算執行が行われている。		
	指定管理業務の内容・水準	施設維持管理	仕様書等に従い、清掃・警備・環境衛生管理を適切に行っている。 仕様書等に従い、施設・設備・備品の保守管理を適切に行っている。 仕様書等に従い、施設の防火管理を適切に行っている。 条例等で定められた、開館日・開館時間等を遵守している。 必要な修繕等を適切に行い、町に報告している。 施設の使用状況等を集計し、利用者数、稼働率等は適正な水準にある。	○				○	昨年度に実施した町民センターおよび分室トイレの洋式化修繕に続き、年度当初に南部および北部公民館のトイレ洋式化を図った。新型コロナウイルス感染症対策のため、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置に従い、開館時間の変更を行った。 新型コロナウイルス感染症対策のための消毒用品を整え、職員による共用スペースの日々の消毒作業の徹底を図った。毎年実施している利用者満足度調査では、総合満足度が3施設で95%を超え、南部公民館では100%であった。 サークル入会体験フェスタは、開始2週間前から各館のスケジュールを町内掲示板に掲出し、参加者増を図った。ホームページやSNSに加え、町LINEを新たに活用し情報発信に努めた。県民ホールとの共催で、親子向けワークショップ付コンサートを実施し、次年度以降も引き続き同館との連携を図っていく。 ごみの適切な分別収集と減量化を図っている。	◎	適切に施設の維持管理がなされており、利用者が気持ちよく利用できる環境を整えている。修繕の適切な進捗管理により、改善要望が多いトイレの修繕に順次取り組んでいることは高く評価できる。緊急事態宣言等で開館時間の短縮について、利用団体と円滑に調整し、理解と協力を得ており苦情等は見られない。
利用者対応		施設の利用許可、案内等を適切・迅速に行っている。 利用者に対して設備、備品等を適切に提供している。 利用者の安全確保のために必要な対策を講じている。 言葉遣い、態度、服装等、適切な接遇を実施している。 利用料金の徴収を適切に行っている。	○	○	○	新型コロナウイルス感染症対策のための消毒用品を整え、職員による共用スペースの日々の消毒作業の徹底を図った。毎年実施している利用者満足度調査では、総合満足度が3施設で95%を超え、南部公民館では100%であった。					
事業運営		事業計画書に則り、受託業務を実施している。 施設の設置目的に合致した自主事業を実施している。 ホームページの管理等、必要な情報提供を適切に行っている。 利用者や地域住民等との連携が図られている。 利用団体等の活動のための支援が行われている。 サービスの向上や利用の促進に向けた取り組みを積極的に行っている。 自ら目標を設定し、達成に向けた取り組みを積極的に行っている。	○	○	○	サークル入会体験フェスタは、開始2週間前から各館のスケジュールを町内掲示板に掲出し、参加者増を図った。ホームページやSNSに加え、町LINEを新たに活用し情報発信に努めた。県民ホールとの共催で、親子向けワークショップ付コンサートを実施し、次年度以降も引き続き同館との連携を図っていく。					
環境配慮		仕様書等に従い、ごみの資源化・減量化等、環境への配慮に努めている。	○	○	○	ごみの適切な分別収集と減量化を図っている。					
苦情等対応		苦情、要望等に対して迅速かつ適切に対応している。 苦情、要望等を整理し、遅滞なく町に報告している。	○	○	△	町からの指導を受け、苦情・トラブル書面記録の速やかな提出に努めた。					
利用者アンケート		利用者アンケート調査を実施し、利用満足度やニーズ等の把握に努めている。	○	○	○	令和2年度より館のコロナ対策についての質問を追加し、昨年度に続き高評価を得た。					
その他											
収支状況等		執行体制	指定管理業務専用の口座、帳簿等を用意し、適切な執行体制を備えている。	○	○	売上と小口運用資金の2種類の口座を開設し、資金管理を行っている。 小口運用資金は、館ごとに出納帳を作成し、月ごとに集計を行っている。	○	適切な執行体制を備えており、収支状況についても適正である。			
収支状況		収支予算書に対し、適正な収支状況を確保している。	○	○							
財務状況		安定的な指定管理業務を継続可能な、健全な財務状況を確保している。	○	○							

3. 総括評価

施設所管課による総括評価	コロナ禍における公民館運営について、利用者との連絡調整、対応など円滑に行われていることや、講座等を工夫しながら開催し、継続していることについて、公民館の意義をよく理解し、地域の学習拠点としての役割を果たしている。各施設老朽化しており、トイレの改善についての依然要望は多いが、指定管理料の範囲内で積極的に修繕に努めており、利用者アンケートではトイレへの使いやすさは昨年度より8%上昇した。
指定管理者選定委員会による意見	施設の管理状況については概ね適正である。トイレの改修と、「机といすが重い」という要望への対応をお願いしたい。労務関係の書類に要修正箇所があるため、対応して頂きたい。

【評価区分】  
◎(優良):仕様書・協定書等を遵守しながら、その水準以上の優れた内容で管理業務を行っている。  
○(良好):仕様書、協定書等を遵守し、概ねその水準どおりの内容で管理業務を行っている。  
△(要改善):仕様書、協定書等を遵守しているものの、管理内容の一部に課題があり、改善を要する。  
×(抜本的見直し):仕様書、協定書等を遵守しておらず、指導のうえ、管理内容を抜本的に見直す必要がある。